

トンネル防災施設 詳細設計照査要領
(受注者用)

平成20年 月

基本条件の照査項目一覧表

(照査)

業務名: _____

発注者名: _____

受注者名: _____

照査の日付:平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

基本条件の照査項目一覧表(様式 - 1)

No.	項目	主な内容	提示資料	照査		備考
				該当対象	照査	
1	設計の目的・主旨	1) 目的・主旨を理解したか。 2) 拡張計画等の関連する計画を把握したか。 3) 設計の主な内容、工程などについて具体的方針を把握したか。				
2	貸与資料の問題点	1) 貸与資料の不足点・追加事項があるか。				
3	現地踏査	1) 現地状況を把握したか。 2) 既設隣接構造物を把握したか。(鉄道、道路、河川、水路、送電線鉄塔等) 3) 気象条件を把握したか。 4) 環境状況を把握したか。(植樹、住宅地、病院等) 5) 支障物件の状況を把握したか。 6) 施工計画の条件を把握したか。(移行時期、進入路等) 7) 既設設備の状況を把握したか。 8) 電源の供給場所を把握したか。				

基本条件の照査項目一覧表(様式 - 1)

No.	項目	主な内容	確認資料	照査		備考
				該当対象	照査	
4	設計基本条件	1) 必要条件を整理したか。(対象業務範囲、施設利用者・運用者、設置場所・環境条件、基本機能・構成、実現方式、導入効果評価など) 2) トンネル等級区分に応じた設置施設を整理したか。 3) 通報場所、制御場所を整理したか。 4) 配置機器を整理したか。				
5	技術動向確認	1) 国内外の標準や規格、業界標準を把握したか。				
6	適用基準等	1) 適用した基準等を明確にしているか。また、適用基準等最新版となっているか。				
7	新技術	1) 新技術の採用検討をおこなっているか。				
8	TECRIS	1) TECRIS の登録は行ったか。				

細部条件の照査項目一覧表

(照査)

業務名: _____

発注者名: _____

受注者名: _____

照査の日付:平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

細部条件の照査項目一覧表(様式 - 2)

No.	項目	主な内容	確認資料	照査		備考
				該当対象	照査	
1	トンネル非常用施設	1) 非常電話の設置位置、間隔は妥当か。(電話機、標示灯、案内板など) 2) 押しボタン式通報装置の設置位置、間隔は妥当か。(押しボタンスイッチ、表示灯など) 3) 火災検知器の種類、設置位置は妥当か。 4) 非常警報装置の設置位置は妥当か。(警報表示板、制御装置、副制御装置、受信制御機) 5) 警報表示板の設置位置、支持柱、基礎の検討は妥当か。 6) 誘導表示板の方式、設置位置は妥当か。 7) 伝送路・通信方式・監視制御方式等のシステム系統、電源系統及び管理項目は妥当か。 8) 消火設備の設置位置は妥当か。 9) 換気設備の設置位置は妥当か。				
2	配管・配線	1) 配管のルート、管種、配管方式、埋設深は妥当か。 2) 線種は妥当か。(心線数、電圧、負荷容量など)				

成果品の照査項目一覧表

(照査)

業務名: _____

発注者名: _____

受注者名: _____

照査の日付:平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

成果品の照査項目一覧表(様式 - 3)

No.	項目	主な内容	提示資料	照査		備考
				該当対象	照査	
1	設計計算書	1) 打合せ事項は反映されているか。 2) 計算結果は正しいか。 3) 施工を配慮した計算となっているか。 4) 計算に用いた基準類が明確か。				
2	設計図	1) 縮尺・用紙サイズ等は、共通仕様書と整合しているか。 2) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。 3) 各設計図が互いに整合しているか。 単線結線図 システム系統図 機器間配線図(配線系統図) 機器等配置図 機器等据付図 据付基礎図 装柱図 配管配線図 4) 寸法、記号等の表示は適正か。 5) 必要寸法、部材形状等記載漏れはないか。 6) 分かり易い注記が付いているか。				

成果品の照査項目一覧表(様式 - 3)

No.	項目	主な内容	提示資料	照査		備考
				該当対象	照査	
3	数量計算書	1) 数量計算は適用基準及び打合せ事項と整合しているか。 2) 数量計算に用いた名称、寸法、規格等は図面と一致するか。 3) 数量とりまとめは、種類毎、材料毎、打合せ区分に合わせてまとめられているか。				
4	施工整備計画	1) 施工法が妥当であるか。 2) 安全確保が配慮されているか。 3) 関係法令を遵守した計画になっているか。				
5	技術支援資料	1) コストに関する事項は、整理されているか。 維持費・更新費も含めたライフサイクルコストについての検討 2) 工事目的物の性能、機能に関する事項は、整理されているか。 初期性能の持続性、強度、耐久性、安定性、美観についての検討 供用性等の性能、機能についての検討 3) 社会的要請に関する事項は、整理されているか。 騒音・振動・景観等の環境についての検討 規制車線数・規制時間・交通ネットワークの確保等の交通への影響についての検討 特別な安全対策についての検討 省資源対策・リサイクル対策等についての検討				

成果品の照査項目一覧表(様式 - 3)

No.	項目	主な内容	提示資料	照査		備考
				該当対象	照査	
6	特定する仕様の確認	1) 製作品の仕様について特定メーカーの仕様となっていないか。また、特定メーカーの仕様となっている場合には必要性を整理しており妥当性が確認できるか。				
7	報告書	1) 条件設定の考え方が整合しているか。 2) 比較・検討の結果が整合しているか。 3) 設計思想の設定と考え方が妥当であるか。 4) 打ち合わせ等で指示された事項が反映されているか。				
8	電子納品	1) 土木設計業務等の電子納品要領(案)に則り作成しているか。 2) 電子納品チェックシステムでのエラー項目はないか。				
9	建設副産物対策	1) 作成したリサイクル計画書は妥当であるか。				
10	TECRIS	1) TECRIS の登録は行ったか。				